

令和4年度第1回さぬき市文化財保護審議会 会議要旨

- 1 日 時 令和4年11月4日(金) 午後2時～午後4時30分  
 2 場 所 さぬき市寒川庁舎 3階 301会議室  
 3 出席者 【委員】片桐 孝浩 熊田 正美 千葉 幸伸  
 古瀬 清秀 細川 信晃 溝渕 茂樹  
 釜床美代子  
 【事務局】和田教育長 細川生涯学習課長 山本課長補佐  
 松本主査

傍聴者 無し

- 4 議 題 議題1 会長・副会長の選任について  
 議題2 市指定彫刻「西教寺の磨崖仏」保護対策の検討について  
 報告1 市指定史跡「海女の墓(3号塔)」保存措置の状況について  
 報告2 国指定建造物「旧恵利家住宅」保存修理について  
 その他 市指定史跡「天王山古墳」の現状について

5 会議の内容

発言者	意見概要
(事務局)	ただ今から、令和4年度第1回さぬき市文化財保護審議会を開催します。 本日の審議会は、さぬき市文化財保護審議会規則第5条第2項の規定により、本会議は成立していることを報告します。また、今回は、改選後初めての会議であり、会長が決定されていないので、会長の挨拶は、決定後にお願いします。和田教育長から挨拶を申し上げます。 (教育長挨拶)
(事務局)	議事に入ります。本来なら、最初に、さぬき市文化財保護審議会規則第5条第1項の規定により、会長が会議を主宰すると定められていますが、会長がまだ決定されていないので、決定されるまでの間、事務局で進めてよろしいでしょうか。
(委員)	(賛同)
(事務局)	議題1に入ります。会長及び副会長の決定方法は、さぬき市文化財保護審議会規則第3条第2項の規定によると、委員の互選となっていますが、いかがでしょうか。
(委員)	会長には名実ともに古瀬委員がふさわしく、またこれまでの経緯からしても是非お願いしたいと思います。
(事務局)	古瀬委員の御推薦がありました、いかがでしょうか。
(委員)	(賛同)
(事務局)	それでは、副会長はいかがいたしましょうか。
(委員)	地域の事が良く分かっている細川委員にお願いしたいと思います。

(委 員)	(賛同)
(事務局)	それでは、会長は古瀬委員、副会長は細川委員に決定しましたので、御挨拶をお願いします。
	(会長、副会長挨拶)
(事務局)	ありがとうございました。これからは、会長に議事進行をお願いします。
(会 長)	議題2について、事務局から説明してください。
(事務局)	(議題2 市指定彫刻「西教寺の磨崖仏」保護対策の検討について、現地にて状況の視察をいただいた。)
(会 長)	では、現地視察の状況を踏まえて、御意見ををお願いします。
(委 員)	基本的には、資料に記載されているとおりの内容を実施すればよい。基本的には液を塗布して劣化を止めるということと覆屋(おおいや)をつくるが、相当な経費がかかるので、その前に現状記録として、レーザー測量を実施して、まず記録を残す必要がある。
(会 長)	専門的な対策を講じてこられた経験からもご意見をいただきました。他にご意見はありませんか。
(委 員)	現実的には、表装面の強化、接着そして劣化を止めなければいけないので、この方向で進めて行けば良い。
(会 長)	基本的には、その方向で進めて行くということをお願いしたい。現状の記録を取ることにについては、写真を撮影し、1/10程度の測量記録を残す。それから保存処理を行っていく。覆屋についての参考事例としては、先日、上黒岩遺跡での覆屋が参考になるかと思います。1年度でどうこうするのは、難しい。片桐委員にも御意見を伺いながらレーザー測量を実施する。できるだけ早い機会に実施に移っていただきたい。その上で元興寺文化財研究所が指摘されている内容を検討し、実施可能な内容で進めてください。次に報告事項をお願いします。
(事務局)	(報告1 市指定史跡「海女の墓五輪塔群」保護措置の状況について報告を行った)
(会 長)	何かお聞きになりたいことは、ありませんか。
(委 員)	事業の期間は、1、2年かかるのですか。
(事務局)	今年度3月には補修している3号塔が戻ってくる予定です。
(委 員)	基壇の下の発掘調査は行いましたか。
(事務局)	行っていません。
(会 長)	修理費用はどのくらいかかったのか。
(事務局)	720万円。志度寺とさぬき市で折半します。
(委 員)	石の補強だけでその額だと、磨崖仏になるとかなりの費用になるのではないか。
(会 長)	磨崖仏の調査費用については、市で対応できる現実的な方法の検討についてもよ

	<p>ろしくお願いします。</p>
(委 員)	<p>基壇の下の発掘調査の予定はないのですか。</p>
(事務局)	<p>基壇は近世のものであり、今回は中世のものを対象に保護措置を実施しました。</p>
(委 員)	<p>一般の人にも分かってもらえるように今後、検討してください。</p>
(会 長)	<p>修理をする時に、あまり意思疎通がなされていなかった。今回の調査では基壇の調査等が行われていないとのことであるが、志度寺の国史跡化に伴い、ここが構成要素になっているのであれば、将来の整備の時に期待できるのではないか。今後、市だけでは対応できないので、段階に応じて進めて行く必要がある。そして、基壇の所の養生は、薬剤処理していますか。</p>
(事務局)	<p>薬剤処理はしていません。</p>
(会 長)	<p>志度寺の国の史跡指定後の整備については、私は分からないので、皆が納得できる方法を考えてください。また、業者選定についても入札方法を検討しておいてください。</p>
	<p>続いて、報告2についてお願いします。</p>
(事務局)	<p>(報告2 国指定建造物「旧恵利家住宅」保存処理について報告を行った。)</p>
(委 員)	<p>屋根の葺き替えは時期は、どの程度になりますか。</p>
(事務局)	<p>20年間になります。</p>
(会 長)	<p>これは、国史跡ということで審議会に上がってこなかったが、県で審議されていたのですか。</p>
(事務局)	<p>国で行われています。現状変更の申請について、仲立ちを県と市が行っています。</p>
(委 員)	<p>市の負担は、どのくらいになりますか。</p>
(事務局)	<p>総額としては5千万円の2分の1程度になります。</p>
(会 長)	<p>建造物の修理事業費の負担額は、このような額になりますか。</p>
(委 員)	<p>特殊性もあり、これに近い額になります。</p>
(委 員)	<p>雨漏りは谷部に集中しているようですが、何か対策はありますか。</p>
(委 員)	<p>これまでも、谷部を補強しているが解決に至っていないようです。今回も谷部の補強について検討していきますが、これまでと同じような方法にはなるかと思いません。</p>
(会 長)	<p>他にご意見なければ、その他の「天王山古墳」の現状についてですが、樹木の状況について墳丘上もしくはその裾あたりを今のままで置いておく方法、全部切ってしまう方法、間引く方法、の3つ方法があるかと思えます。今回の経緯について御意見をお願いします。</p>
(委 員)	<p>10月27日 草刈りを行っている時に、松の木が以前よりも大きくなっていたことから、石室の中に影響を及ぼしてはいけなないので、相談しました。</p>

(会 長)	御意見を伺います。
(委 員)	墳丘を見せるようにするのであれば、基本的には木がないのがよいのでは。
(委 員)	国の史跡では、芝生を張って整備する。多少間引いてもいいが、継続審議でよいのではないか。
(委 員)	一長一短があり、全部伐採すると芝を張るなどのセットでないと全部伐採はできないと思います。墳丘の土の流出には雨だけでなく風の影響が大きいので、樹木が防風林の役目をはたしている。間引くより、残しておく方がよいのではないか。
(会 長)	それでは、今の状態を保つ現状保存で進めたいと思いますが、よろしいでしょうか。
(委 員)	(了承)
(会 長)	それでは、進行を事務局にお返しします。
(事務局)	以上で、さぬき市文化財保護審議会を閉会します。